

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和08年01月15日

計画の名称	北上市における循環のみちの実現（防災・安全）（第4次）													
計画の期間	令和07年度～令和11年度（5年間）								重点配分対象の該当					
交付対象	北上市													
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心・快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		1,199	A	1,199	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R7	中間目標値 R9	最終目標値 R11
1	管渠の長寿命化対策実施率を28.6%（R7当初）から100%（R11末）に増加させる。 長寿命化対策（マンホールポンプ、マンホール蓋更新）実施率 更新数（箇所） / 必要更新数（箇所）	29%	71%	100%
2	処理場（機械電気設備）の長寿命化対策実施率22.0%（R7当初）を100%（R11末）に増加させる。 処理場（機械電気設備）の長寿命化対策実施率 改築工事実施済施設数（箇所） / 改築工事が必要な施設数（箇所）	22%	30%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	-----------------------	----------	-----------------------	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												R07	R08	R09	R10	R11					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	北上市	直接	北上市	管渠(汚水)	改築	管路長寿命化計画調査	ストックマネジメント計画変更、カメラ調査 L=10km、管渠更新設計	北上市						115		策定済		
	A07-002	下水道	一般	北上市	直接	北上市	管渠(汚水)	改築	管路長寿命化対策	マンホール蓋更新 N=102基、マンホールポンプ更新 N=7基	北上市						98		策定済		
	A07-003	下水道	一般	北上市	直接	北上市	終末処理場	改築	北上工業団地終末処理場施設改築更新	機械電気設備 長寿命化対策 N=47基	北上市						986		策定済		
												小計						1,199			
												合計							1,199		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R07				
配分額 (a)	24,000				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	24,000				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	12,054				
翌年度繰越額 (f)	11,946				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 北上市における循環のみちの実現（防災・安全）（第4次）

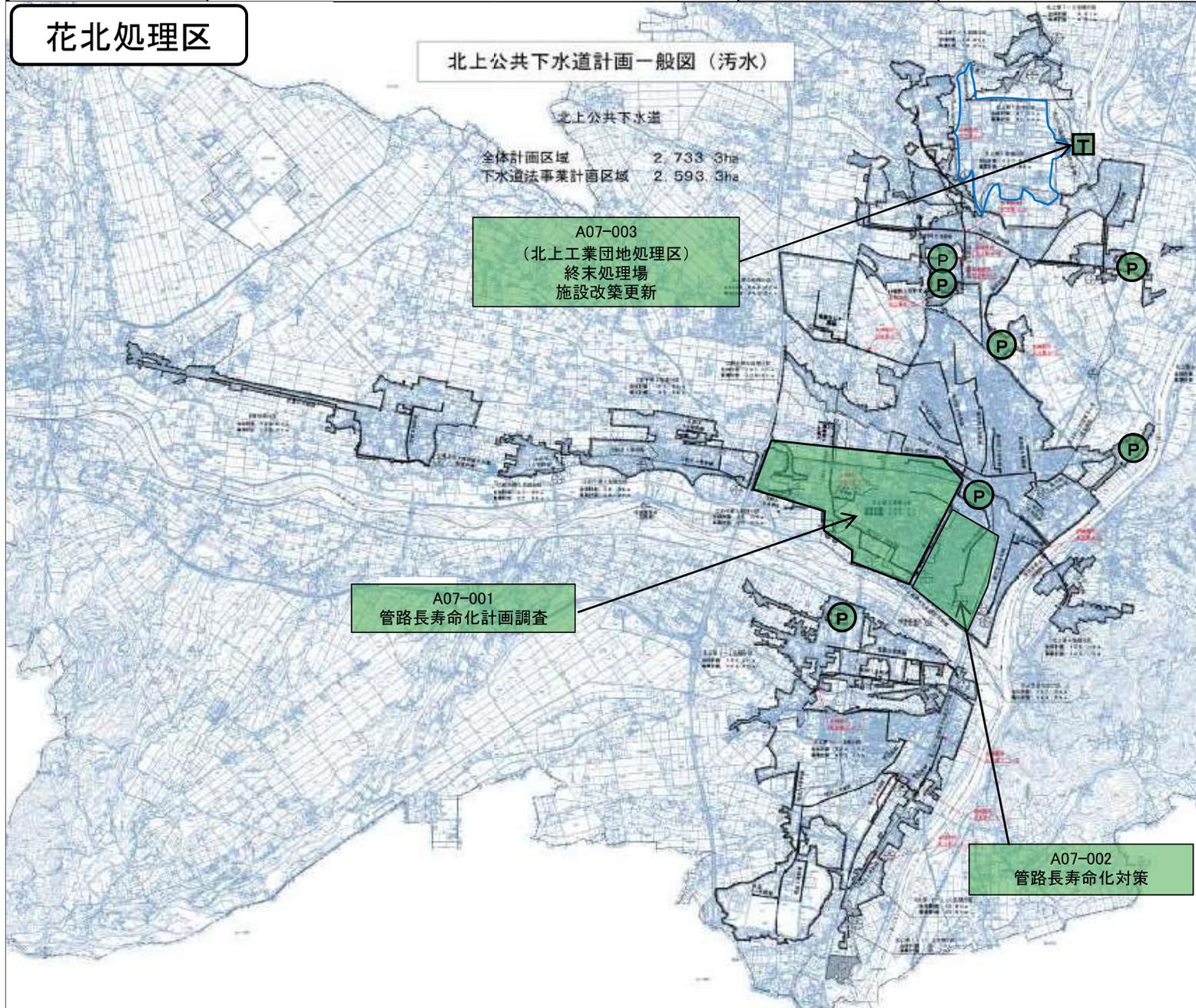
事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画との適合等 1) 都道府県構想（見直し予定を含む）と適合している。	○
I. 目標の妥当性 上位計画との適合等 2) 流域下水道事業と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 上位計画との適合等 3) 市町村独自の下水道事業計画と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 目標値および内容の妥当性 1) 緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。（施設の長寿命化対策）	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 5) 下水道整備が、他の汚水処理施設の設置より優位となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が得られる内容で構成されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 河川等の水質改善に効果がある。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性 1) 市町村独自の中期計画に基づいた計画になっている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性 2) 都道府県構想により定められた目標と整合する計画になっている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性 3) 継続的な汚水処理（雨水処理）の展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性 4) 地域の実状に応じた計画になっている。	○

(参考様式3) 参考図面(防災・安全社会資本整備交付金)

計画の名称	北上市における循環のみちの実現(防災・安全)(第4次)	
計画の期間	令和7年度~令和11年度(5年間)	交付対象 北上市

花北処理区

北上公共下水道計画一般図(汚水)



凡	例
記号	名称
---	行政区区域界線
---	都市計画区域界線
---	市街化区域界線
←→	全体計画区域界線
←<	処理分区界線
---	事業計画区域界線
---	流域下水道幹線
⊕	流域下水道幹線接続点及び接続点番号
⊙	圧送管及びマンホールポンプ設置箇所
北上市幹線	主要な管渠及び名称(計画)
黒沢尻1号幹線	主要な管渠及び名称(既設)
530.0 ha	処理分区面積
⊕	北上浄化センター
+	特定公共下水道区域界線
○	環境基準点
---[A A]---	環境基準の類型

---	既事業計画区域

整備予定箇所の色分け

—	⊙	⊕	新設 (赤)
—	⊙	⊕	増設 (青)
—	⊙	⊕	改築 (緑)